

事務事業評価(令和元年度決算)事業一覧

部、室等	環境下水道部
------	--------

シート番号	所属	事務事業名	決算事業費(千円)	今後の事務事業の方向性
1	環境下水道部下水管理課	雨水関連施設維持管理事業	25,198	継続
2	環境下水道部下水管理課	管渠維持管理事業	236,138	継続
3	環境下水道部下水管理課	ポンプ場維持管理事業	339,336	課題付継続
4	環境下水道部下水管理課	処理場維持管理事業	347,785	課題付継続
5	環境下水道部下水管理課	下水道使用料収納関係等一般事務事業	251,646	継続
6	環境下水道部下水管理課	流域下水道維持管理事業	432,283	継続
7	環境下水道部下水管理課	管渠整備事業	1,135,569	課題付継続
8	環境下水道部下水管理課	ポンプ場整備事業	340,816	課題付継続
9	環境下水道部下水管理課	処理場整備事業	59,328	課題付継続
10	環境下水道部下水管理課	企業債償還事業	1,031,182	継続
11	環境下水道部環境対策課	環境保全啓発事業	120	課題付継続
12	環境下水道部環境対策課	環境美化推進事業	1,477	課題付継続
13	環境下水道部環境対策課	環境保全対策事業	11,694	課題付継続
14	環境下水道部環境対策課	飼犬登録及び狂犬病予防事業	1,758	継続
15	環境下水道部環境対策課	防疫対策事業	2,954	継続
16	環境下水道部環境対策課	ごみ処理事業	2,928	廃止・終了
17	環境下水道部廃棄物対策課	ごみ収集事業	569,672	継続
18	環境下水道部廃棄物対策課	クリーンセンター施設維持管理事業 総務・業務課棟	725	廃止・終了
19	環境下水道部廃棄物対策課	ごみ減量化促進事業	97,854	継続
20	環境下水道部廃棄物対策課	ごみ処理事業	393,905	継続
21	環境下水道部廃棄物対策課	ごみ処分手業	67,496	継続
22	環境下水道部廃棄物対策課	クリーンセンター施設維持管理事業 施設課棟	29,826	廃止・終了

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部下水管理課

会計 一般会計

事務事業名 雨水関連施設維持管理事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		事業費の内訳
	予算	決算	
27,199	25,198	光熱水費 3,395千円 修繕料 102千円 通信運搬費 192千円 委託料 16,498千円 工事請負費 4,943千円 材料費 68千円	

概要	実施内容等	説明	内容
		<p>本市域内の内水排除等にあたり、公共下水道で行うものを除き、当該事業において、主に以下のものを行う。</p> <p>【浸水対策ポンプ場の維持管理等】 下水道管渠が対応している降雨量(1時間あたり54.4mm)以上の雨水により発生する浸水被害等を軽減するため、浸水対策用ポンプ(※)の老朽化による運転不能、揚水能力の低下等を未然に防ぎ、大雨時には的確な運転を図るとともに、家屋への浸水を防ぐため、土のうの配布などを行う。 ※浸水対策用ポンプ：マンホール内に設置されており、雨水が管渠から溢れ浸水することを防ぐために、ある程度の水位に達すると水路等へ排水するマンホールポンプをいう。</p> <p>【用排水路の維持管理】 複数市にまたがり流れている幹線水路は、淀川左岸用水管理施設維持管理事業にて維持管理を行っているが、幹線水路から枝分かれし各市を流れている水路については各市で維持管理を行うこととなっている。他市と隣接する水路の管理は協定を交わし維持管理の基準を取り決めている。 この水路は農業用水の供給施設としての役割と、遊水池としての機能も合わせ持つ施設であるため、適正な維持管理を行い保水、遊水機能の確保、生活環境の衛生向上を図る。</p>	
	事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 [ポンプ設備電気使用料 3,395千円] ・委託料 [水路草刈等業務委託 12,540千円] [ポンプ施設点検業務委託 2,597千円] など ・工事請負費 [水路補修工事 4,180千円] など 	
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱(基本的な方向性)	安全・安心な暮らしを支える生活環境の整備

今後の事務事業の方向性	継続	浸水対策ポンプは平成29年度から、庁内からシステムによる遠隔監視を行い、平時からポンプの可動状況の把握や維持管理及び降雨時対応の効率化を図っており、今後とも本システムを有効活用し、浸水被害の軽減及び施設の適正な維持管理に努める。
-------------	----	--

令和元年度決算 事務事業評価書

所属	環境下水道部下水管理課
----	-------------

会計	下水会計
----	------

事務事業名	管渠維持管理事業
-------	----------

	令和元年度																								
	予算	決算	事業費の内訳																						
事業費 (単位：千円)	256,468	236,138	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>人件費</td><td style="text-align: right;">75,973千円</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td style="text-align: right;">710千円</td></tr> <tr><td>被服費</td><td style="text-align: right;">63千円</td></tr> <tr><td>燃料費</td><td style="text-align: right;">357千円</td></tr> <tr><td>印刷製本費</td><td style="text-align: right;">25千円</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td style="text-align: right;">121千円</td></tr> <tr><td>使用料</td><td style="text-align: right;">659千円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td style="text-align: right;">80,864千円</td></tr> <tr><td>工事請負費</td><td style="text-align: right;">67,633千円</td></tr> <tr><td>材料費</td><td style="text-align: right;">2,170千円</td></tr> <tr><td>負担金</td><td style="text-align: right;">7,563千円</td></tr> </table>	人件費	75,973千円	消耗品費	710千円	被服費	63千円	燃料費	357千円	印刷製本費	25千円	光熱水費	121千円	使用料	659千円	委託料	80,864千円	工事請負費	67,633千円	材料費	2,170千円	負担金	7,563千円
人件費	75,973千円																								
消耗品費	710千円																								
被服費	63千円																								
燃料費	357千円																								
印刷製本費	25千円																								
光熱水費	121千円																								
使用料	659千円																								
委託料	80,864千円																								
工事請負費	67,633千円																								
材料費	2,170千円																								
負担金	7,563千円																								

概要		説明	<p>本市は、市民の衛生的な生活環境の維持、浸水の防除のため昭和26年から下水道管渠の布設に取り組んでおり平成10年には普及率が約100%にまで達しているが、年数を経て老朽化した管渠が増加している。</p> <p>この事業では、社会基盤施設の性能を確保するため、下水道管渠の清掃、補修工事や、下水道法に基づいた特定施設からの排水の指導などの適切な維持管理を行う。</p>
	実施内容等	事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料 [下水道台帳機器リース 415千円] [庁外向け公開GIS 244千円] ・委託料 [下水道管渠浚渫業務委託等 46,636千円] [下水道管渠清掃業務委託 4,307千円] [市民受付浚渫業務委託 4,217千円] [下水道管渠内調査業務委託 3,655千円] [水質分析業務委託 3,169千円] [気象情報提供業務委託 2,158千円] など ・工事請負費 [下水道管渠維持補修工事 67,633千円] など
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	施策の大綱 (基本的な方向性)

今後の事務事業の方向性	継続	管渠の老朽化が道路下の空洞化を発生させる原因の一つとなっていることから、引き続き、道路公園課が実施する道路下空洞調査の結果を有効活用し、適正な維持管理に努める。
-------------	----	--

令和元年度決算 事務事業評価書

所属	環境下水道部下水管理課
----	-------------

会計	下水会計
----	------

事務事業名	ポンプ場維持管理事業
-------	------------

	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	事業費 (単位：千円)	369,010	339,336

概要		説明	本市は傾斜千分の一程度の平坦な地形のため雨水の自然排水が困難であり、汚水についても処理場へ送水するためにはポンプによる揚水(圧送)が必要であるため、大枝ポンプ場(昭和43年供用開始)、八雲ポンプ場(昭和44年供用開始)、梶ポンプ場(昭和51年供用開始)の3ポンプ場を設置して、雨水及び汚水を排水している。 また、早期に下水道事業に着手したため、各施設は老朽化が進み、計画的な補修が必要となっている。 この事業では、汚水を適切に処理するとともに、雨水の速やかな排除により、安全・安心な暮らしを支えるため、ポンプ場の排水能力を確保した上で適切な維持管理を行い、市民の衛生的な生活及び水害防除機能の確保を目指すもの。
	実施内容等	事業費詳細	・委託料 [大枝ポンプ場ほか運転操作等業務委託 133,100千円] [梶ポンプ場運転操作等業務委託 47,924千円] [大枝第2ポンプ場汚水ポンプ5号点検整備業務委託 25,740千円] など ・工事請負費 [ポンプ場ゲート設備補修工事 13,640千円] [大枝ポンプ場沈砂搬出機ほか補修工事 7,091千円] [大枝ポンプ場受変電設備補修工事 4,840千円] [ポンプ場減速機取替工事 4,070千円] [八雲ポンプ場雨水ポンプNo.2減速機補修工事 3,520千円] [大枝第2ポンプ場汚水ポンプ4号吐出弁ほか補修工事 3,410千円] など ・動力費 [電気料金 48,189千円] [燃料費 1,158千円] など
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	施策の大綱(基本的な方向性)

今後の事務事業の方向性	課題付継続	引き続き、民間委託が可能な範囲の拡大について検討し、費用対効果を高めた維持管理に努める。
-------------	-------	--

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部下水管理課

会計 下水会計

事務事業名 処理場維持管理事業

	令和元年度																														
	予算	決算	事業費の内訳																												
事業費 (単位：千円)	368,386	347,785	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>人件費</td><td style="text-align: right;">23,337千円</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td style="text-align: right;">794千円</td></tr> <tr><td>被服費</td><td style="text-align: right;">16千円</td></tr> <tr><td>薬品費</td><td style="text-align: right;">5,583千円</td></tr> <tr><td>燃料費</td><td style="text-align: right;">122千円</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td style="text-align: right;">3,546千円</td></tr> <tr><td>修繕費</td><td style="text-align: right;">50千円</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td style="text-align: right;">1,063千円</td></tr> <tr><td>使用料</td><td style="text-align: right;">15千円</td></tr> <tr><td>賃借料</td><td style="text-align: right;">126千円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td style="text-align: right;">233,716千円</td></tr> <tr><td>工事請負費</td><td style="text-align: right;">36,558千円</td></tr> <tr><td>材料費</td><td style="text-align: right;">227千円</td></tr> <tr><td>動力費</td><td style="text-align: right;">42,632千円</td></tr> </table>	人件費	23,337千円	消耗品費	794千円	被服費	16千円	薬品費	5,583千円	燃料費	122千円	光熱水費	3,546千円	修繕費	50千円	通信運搬費	1,063千円	使用料	15千円	賃借料	126千円	委託料	233,716千円	工事請負費	36,558千円	材料費	227千円	動力費	42,632千円
人件費	23,337千円																														
消耗品費	794千円																														
被服費	16千円																														
薬品費	5,583千円																														
燃料費	122千円																														
光熱水費	3,546千円																														
修繕費	50千円																														
通信運搬費	1,063千円																														
使用料	15千円																														
賃借料	126千円																														
委託料	233,716千円																														
工事請負費	36,558千円																														
材料費	227千円																														
動力費	42,632千円																														

概要	実施内容等	説明	<p>本市の下水道事業は西三荘雨水幹線を境に、単独公共下水道である守口処理区(昭和27年度事業認可)と寝屋川流域関連公共下水道である鴻池処理区(昭和43年度事業認可)に分かれており、守口市下水終末処理場では守口処理区の汚水を処理している。</p> <p>また、汚水処理に伴って発生する下水汚泥については効率化を図るため流域下水道へ処理委託を実施している。</p> <p>本市では早期に下水道事業に着手したため、現在稼働中の処理場は昭和47年供用開始と老朽化が進んでおり、計画的な補修が必要となっている。</p> <p>また、終末処理場は水質汚濁防止法上の特定施設にあたり、同法の一律排水基準や大阪府の上乗せ基準等による規制を受けており、公共用水域の水質保全のため基準の遵守が求められている。</p> <p>この事業では、当該守口市下水終末処理場の適切な維持管理及び運転を行い、市民の衛生的な生活環境を維持し、公共用水域の水質保全に寄与するもの。</p>
	事業費詳細		<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 [守口処理場運転操作等業務委託 123,238千円] [下水汚泥処理委託 96,133千円] (寝屋川北部流域下水汚泥処理事業) [水質分析業務委託 3,016千円] など ・工事請負費 [守口処理場A系最初沈殿池汚泥掻寄機No.1ほか補修工事 22,209千円] [守口処理場No.1流入ゲート補修工事 13,200千円] など ・動力費 [電気料金 42,445千円] [燃料費 187千円] など
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	施策の大綱(基本的な方向性)

今後の事務事業の方向性	課題付継続	<p>今後も適正な維持管理に努める。</p> <p>なお、将来的な公共下水道関連設備の整備や運営のあり方については、引き続き、広域化も含む費用対効果を高めた維持管理手法に関し、調査検討を行う。</p>
-------------	-------	--

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部下水管理課

会計 下水会計

事務事業名 下水道使用料収納関係等一般事務事業

	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
事業費 (単位：千円)	286,164	251,646	人件費等 89,807千円 消耗品費 105千円 印刷製本費 81千円 修繕費 956千円 通信運搬費 551千円 手数料 11千円 保険料 1,221千円 委託料 1,821千円 負担金 155,867千円 交付金 384千円 研修費 87千円 公租公課費 138千円 その他 617千円

概要		説明	下水道事業の財源となる下水道使用料の収納事務、下水道事業の経営に関する事務を行い安定的な運営を図る。
	実施内容等	事業費詳細	・委託料 [消費税確定申告業務委託 918千円] [企業会計システム保守等 903千円] ・負担金 [下水道使用料徴収等費用負担 71,293千円] [西三荘の排水に関する協定書に基づく守口市分担金 83,965千円] など ・研修費 [特別管理産業廃棄物管理責任者講習会受講等 87千円] など
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	安全・安心な暮らしを支える生活環境の整備

今後の事務事業の方向性	継続	今後とも適正に事務を執行する。 また、下水道事業の持続可能性を高める観点から、老朽化する下水道施設のストックマネジメントと一体となった経営戦略の策定について、その概略をできる限り早期に示されたい。
-------------	----	---

令和元年度決算 事務事業評価書

所属	環境下水道部下水管理課
----	-------------

会計	下水会計
----	------

事務事業名	流域下水道維持管理事業
-------	-------------

	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	事業費 (単位：千円)	438,730	432,283

概要		説明	流域下水道は、広域的に河川等公共用水域の水質保全及び浸水防除を目的として、本市を含む9市の汚水を処理し、市民の衛生的な生活環境の維持を図る。 守口市では排水の処理区域が、鴻池処理区と守口処理区の2つに分かれており、鴻池処理区の排水は流域下水道の処理場へ送られ処理されている。 なお、守口処理区の排水については守口処理場へ送られ処理された後、排水の処理した際に発生する下水汚泥を守口処理場から流域下水道の処理場に送り処理されている。
	実施内容等	事業費詳細	・負担金 [流域下水道施設維持管理費負担金 275,277千円] [流域下水道汚泥処理施設維持管理費負担金 157,006千円]
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	安全・安心な暮らしを支える生活環境の整備

今後の事務事業の方向性	継続	今後とも適正な維持管理に努める。
-------------	----	------------------

令和元年度決算 事務事業評価書

所属	環境下水道部下水管理課
----	-------------

会計	下水会計
----	------

事務事業名	管渠整備事業
-------	--------

	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
事業費 (単位：千円)	1,776,737	1,135,569	人件費 45,935千円 消耗品費 478千円 燃料費 57千円 使用料 467千円 委託料 50,639千円 工事請負費 1,035,783千円 負担金 2,210千円

概要		説明	本市は、市民の衛生的な生活環境の維持、浸水の防除のため昭和26年から下水道管渠の布設に取り組んでおり普及率が約100%にまで達しているが、年数を経て老朽化した管渠の改築更新が必要となっている。 そこで、管更生工法等により管渠の適正な改築更新を行うこと、また下水道総合地震対策計画(※)に基づき地震・浸水被害等に備えた新たな施設整備によって機能を維持するとともに、今後発生する大災害等に対応する能力の確保を目指すもの。 ※下水道総合地震対策計画とは、重要な下水道施設の耐震化を図る「防災」と、被災を想定して被害の最小化を図る「減災」を組み合わせた総合的な地震対策を推進するための事業計画
	実施内容等	事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料 [土木工事積算システム 337千円] など ・委託料 [老朽管調査業務委託 12,100千円] [設計積算・工事監理業務委託 11,220千円] など ・工事請負費 [下水道改築工事 184,393千円] [下水道管渠耐震化工事 183,200千円] [松下菊水放流幹線築造工事(H29～R2) 270,000千円] [本町松下線築造工事(R1～R2) 323,396千円] [大枝寺方線築造工事(R1～R2) 59,400千円] など
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
	施策の大綱(基本的な方向性)	安全・安心な暮らしを支える生活環境の整備	

今後の事務事業の方向性	課題付継続	耐用年数が超過している管渠については、老朽管調査の結果に基づき、適正に改築更新を行う。また、将来的な公共下水道関連設備の整備のあり方については、引き続き、広域化も含む費用対効果を高めた手法に関し、調査検討を行う。
-------------	-------	--

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部下水管理課

会計 下水会計

事務事業名 ポンプ場整備事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	395,325	340,816	人件費 47,175千円 委託料 18,383千円 工事請負費 275,258千円

概要	実施内容等	説明	本市は、市民の衛生的な生活環境の維持、浸水の防除のため昭和26年から下水道事業に取り組んでおり、現在の施設は大枝ポンプ場が昭和43年、八雲ポンプ場が昭和44年、梶ポンプ場が昭和51年、寺方ポンプ場が昭和41年の供用開始であり、各施設の老朽化が進む中、維持管理の段階から改築の段階を迎えていることから、計画的な更新によって機能を維持するとともに、今後発生する大災害等に対応する能力の確保を目指すもの。
		事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 [寺方ポンプ場基本設計及びPPP/PFI導入可能性調査検討委託 (R1～R2) 17,676千円] など ・工事請負費 [梶ポンプ場雨水ポンプNo.2設備工事 232,650千円] [大枝第2ポンプ場汚水沈砂掻揚機1号整備工事 12,749千円] [大枝調整池揚水ポンプ2号逆止弁設備工事 11,880千円] など
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	安全・安心な暮らしを支える生活環境の整備

今後の事務事業の方向性	課題付継続	各ポンプ場については、令和4年度に策定予定のストックマネジメントに基づき、適正に更新事業を実施する。また、八雲ポンプ場については、敷地が狭隘であることなど更新工事に課題を有することから最も効率効果的な事業手法について早急に方向性を示す。
-------------	-------	--

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部下水管理課

会計 下水会計

事務事業名 処理場整備事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	62,562	59,328	人件費 43,270千円 工事請負費 16,057千円

概要		説明	本市は、市民の衛生的な生活環境の維持、公共用水域の水質保全のため昭和26年から下水道事業に取り組んでおり、現在の施設は昭和47年に供用開始した施設で老朽化が顕著です。 老朽化等による機能停止は処理水質の維持及び水質保全に大きな影響があるため、適正な改築更新を行うことにより基本目標の達成を図る。
	実施内容等	事業費詳細	・工事請負費 [守口処理場A系最初沈殿池No.1スカムスキマー改良工事 11,701千円] [守口処理場計装設備整備工事 4,158千円] など
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	安全・安心な暮らしを支える生活環境の整備

今後の事務事業の方向性	課題付継続	今後も適正な維持管理に努める。 なお、将来的な公共下水道関連設備の整備や運営のあり方については、引き続き、広域化も含む費用対効果を高めた整備手法に関し、調査検討を行う。
-------------	-------	---

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部下水管理課

会計 下水会計

事務事業名 企業債償還事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	1,032,000	1,031,182	企業債償還元金 1,031,182千円

概要		説明	下水道施設の建設に伴い、金融機関等から借入れている起債について償還事務を行う。 長期の返済を見据え、計画的に借入を行うことを目指すもの。
	実施内容等	事業費詳細	・企業債償還元金 1,031,182千円
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	安全・安心な暮らしを支える生活環境の整備

今後の事務事業の方向性	継続	引き続き、借換えも含めて少しでも有利な条件で借入が出来るよう事業を進め、持続可能な経営に取り組む。
-------------	----	---

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部環境対策課

会計 一般会計

事務事業名 環境保全啓発事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	124	120	・需用費 消耗品費 [啓発物品に係る消耗品費 120千円]

概要		説明	総合基本計画に掲げる施策の「環境に配慮した市民生活の実現」のためには、市民・事業者に対して環境への理解を促進し、環境に配慮した行動を促すことが重要である。
	実施内容等	事業費詳細	・需用費 消耗品費 [啓発物品に係る消耗品費 120千円]
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	課題付継続	現状の取組を継続するのみならず、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からも、市ホームページやSNS等の情報媒体を積極的に活用するなど、新たな啓発手法を積極的に検討する。
-------------	-------	--

令和元年度決算 事務事業評価書

所属	環境下水道部環境対策課
----	-------------

会計	一般会計
----	------

事務事業名	環境美化推進事業
-------	----------

事業費 (単位：千円)	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	1,524	1,477	・需用費 消耗品費 [美化推進に係る消耗品費 370千円] ・委託料 委託料 [美化活動ゴミ収集に係る委託料 1,107千円]

概 要	実施内容等	説明	平成13年10月1日に施行した「守口市まちの美化推進に関する条例」において、快適で美しいまちづくりを推進するため、市は、美化推進に関する施策を策定し、必要な助言、啓発及び支援をしなければならないことが規定されている。また、平成29年4月1日に施行した「守口市路上喫煙の防止に関する条例」において、市民等の安全で快適な生活環境の確保に資するため、市は、路上喫煙の防止に関する施策を実施することが規定されている。 市、市民、事業者が一体となって、ポイ捨て等の防止、屋外広告物の掲出又は表示の適正化等を図ることにより、快適で美しいまちづくりを推進する。
		事業費詳細	・需用費 消耗品費 [美化推進に係る消耗品費 370千円] ・委託料 委託料 [美化活動ゴミ収集に係る委託料 1,107千円]
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	課題付継続	美化活動については、広報誌での周知・啓発による、新たに美化活動団体が増加するなど、一定の効果が認められる。引き続き、市民の自発的な美化活動が広がっていくよう、制度の周知と啓発を効果的に行う。 また、路上喫煙などに対するマナー向上の啓発は、市ホームページやSNSなどの情報媒体の積極的な活用を検討する。
-------------	-------	---

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部環境対策課

会計 一般会計

事務事業名 環境保全対策事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		事業費の内訳
	予算	決算	
12,847	11,694	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 消耗品費 [環境調査に係る消耗品 31千円] ・需用費 光熱水費 [大気測定局に係る光熱水費 503千円] ・需用費 修繕料 [公害測定機器に係る修繕料 303千円] ・役務費 手数料 [普通騒音計に係る検定料 65千円] ・委託料 委託料 [環境調査及び大気測定局保守等に係る委託料 10,792千円] 	

概要		説明	大気汚染防止法や水質汚濁防止法等の環境関連法令及び守口市民の環境をまもる基本条例において、環境基準の達成・維持を図るため、一般環境の状況を把握するとともに、発生源への排出規制を行うこと。
	実施内容等	事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 消耗品費 [環境調査に係る消耗品 31千円] ・需用費 光熱水費 [大気測定局に係る光熱水費 503千円] ・需用費 修繕料 [公害測定機器に係る修繕料 303千円] ・役務費 手数料 [普通騒音計に係る検定料 65千円] ・委託料 委託料 [環境調査及び大気測定局保守等に係る委託料 10,792千円]
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	課題付継続	環境基準を満たしていない項目や地域については、大阪府などと連携し、発生源への排出規制など必要な措置を迅速に講じる。 また、大気観測局などで計測している各種観測データについては、定期的にホームページに掲載するなど、市民に環境保全への関心を高めてもらえるよう啓発に取り組む。
-------------	-------	--

令和元年度決算 事務事業評価書

所属	環境下水道部環境対策課
----	-------------

会計	一般会計
----	------

事務事業名	飼犬登録及び狂犬病予防事業
-------	---------------

	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
事業費 (単位：千円)	4,864	1,758	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 消耗品費 [鑑札及び注射済票等に係る消耗品 98千円] ・需用費 印刷製本費 [帳票に係る印刷製本費 84千円] ・役務費 通信運搬費 [狂犬病予防注射案内に係る郵便料 250千円] ・委託料 委託料 [飼い犬登録システム及び登録事務等委託に係る委託料 603千円] ・使用料及び賃借料 使用料 [飼い犬登録システムに係るリース料 723千円]

概要		説明	狂犬病予防法では犬の飼い主に対し、危険な事故や病気の蔓延を予防し、問題発生時の対応を迅速かつ的確にするために、狂犬病の予防注射と犬の登録が飼い主に義務づけられており、その推進業務を犬の所在する市町村が管轄することとしている。また抑留犬の公示が市町村に義務づけられている。
	実施内容等	事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 消耗品費 [鑑札及び注射済票等に係る消耗品 98千円] ・需用費 印刷製本費 [帳票に係る印刷製本費 84千円] ・役務費 通信運搬費 [狂犬病予防注射案内に係る郵便料 250千円] ・委託料 委託料 [飼い犬登録システム及び登録事務等委託に係る委託料 603千円] ・使用料及び賃借料 使用料 [飼い犬登録システムに係るリース料 723千円]
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	継続	今後とも、引き続き適正に事務を執行する。
-------------	----	----------------------

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部環境対策課

会計 一般会計

事務事業名 防疫対策事業

	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
事業費 (単位：千円)	3,828	2,954	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 消耗品費 [害虫駆除や防疫対策に係る消耗品費 100千円] ・需用費 修繕料 [害虫駆除用機器に係る修繕料 28千円] ・需用費 医薬材料費 [害虫駆除に係る医薬材料費 252千円] ・需要費 燃料費 [草刈機混合ガソリン費 3千円] ・役務費 通信運搬費 [害虫駆除委託に係る通信運搬費 18千円] ・委託料 委託料 [衛生害虫等の駆除に係る委託料 1,655千円] ・負担金・補助及び交付金 補助金 [猫不妊・去勢手術費補助金 898千円]

概要		説明	<p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律において、本市において感染症の発生を予防し、そのまん延の防止を図るため、感染症を媒介する害虫(ハエ、蚊等)、人の健康を損なう恐れのある鼠族及び人に不快感を与える不快害虫を駆除するとともに、またそれらの発生源である空閑地の所有者に対し適正管理の指導助言を行う。また、大雨による浸水被害など災害時における防疫体制の充実を図り、もって市民の衛生的な生活環境の維持に努める。</p> <p>また飼い猫や飼い主不明な猫による環境被害や住民トラブル及び動物への虐待が問題となっている。</p>
	実施内容等	事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 消耗品費 [害虫駆除や防疫対策に係る消耗品費 100千円] ・需用費 修繕料 [害虫駆除用機器に係る修繕料 28千円] ・需用費 医薬材料費 [害虫駆除に係る医薬材料費 252千円] ・需要費 燃料費 [草刈機混合ガソリン費 3千円] ・役務費 通信運搬費 [害虫駆除委託に係る通信運搬費 18千円] ・委託料 委託料 [衛生害虫等の駆除に係る委託料 1,655千円] ・負担金・補助及び交付金 補助金 [猫不妊・去勢手術費補助金 898千円]
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱(基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	継続	今後とも、引き続き適正に事務を執行する。
-------------	----	----------------------

令和元年度決算 事務事業評価書

所属	環境下水道部環境対策課
----	-------------

会計	一般会計
----	------

事務事業名	ごみ処理事業
-------	--------

事業費 (単位：千円)	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	5,000	2,928	・負担金、補助及び交付金 [大阪広域環境施設組合分担金 2,928千円]

概要	実施内容等	説明	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条の2第1項において、市町村は、一般廃棄物処理計画に従って、その区域内における一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないうちに収集し、これを運搬し、及び処分しなければならないと規定されている。
		事業費詳細	・負担金、補助及び交付金 [大阪広域環境施設組合分担金 2,928千円]
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	廃止・終了	廃棄物対策課への事務移管により終了。
-------------	-------	--------------------

令和元年度決算 事務事業評価書

所属	環境下水道部廃棄物対策課
----	--------------

会計	一般会計
----	------

事務事業名	ごみ収集事業
-------	--------

	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
事業費 (単位：千円)	575,389	569,672	需用費 消耗品費 411千円 需用費 燃料費 2,577千円 需用費 印刷製本費 4,305千円 需用費 修繕料 1,823千円 役務費 通信運搬費 124千円 役務費 手数料 7,727千円 役務費 損害保険料 506千円 委託料 委託料 551,915千円 使用料及び賃借料 使用料 40千円 公課費 自動車重量税 244千円

	実施内容等	説明	概要
		事業費詳細	平成29年3月に策定した(改訂版)守口市一般廃棄物処理基本計画において定めた、収集・運搬計画に沿って、守口市内から排出された一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないうちに収集、運搬を行うもの。 ・可燃ごみ・プラスチック製容器包装収集業務委託 7案件 ・粗大ごみ等収集業務委託 5案件 ○需用費 消耗品費 ・ごみ収集車両のバッテリー、その他消耗品 411千円 ○需用費 燃料費 ・ごみ収集車両用燃料等(ガソリン・軽油・天然ガス) 2,577千円 ○重要費 印刷製本費 ・ごみの排出手引き、収集日程表、粗大ごみ処理券等作成料 4,305千円 ○需用費 修繕料 ・ごみ収集車両の修繕料 1,823千円 ○役務費 通信運搬費 ・粗大ごみ処理券販売店に伴う郵便料 124千円 ○役務費 手数料 ・粗大ごみ処理券販売手数料 5,316千円 ・ごみの排出手引き戸別配布業務 1,482千円 ・ごみ収集日程表戸別配布業務 907千円 ・その他手数料 22千円 ○役務費 損害保険料 ・ごみ収集車両の自動車総合損害共済基金分担金及び自動車賠償責任保険 506千円 ○委託料 ・可燃ごみ等収集業務委託 298,038千円 ・粗大ごみ等収集業務委託 242,442千円 ・粗大ごみ収集等電話受付業務委託 11,435千円 ○使用料及び賃借料 使用料 ・自動体外式除細動器(AED)借上料 40千円 ○公課費 自動車重量税 ・ごみ収集車両の重量税 244千円

今後の事務事業の方向性	継続	ごみ収集は、令和2年度から全面的に業務委託が実施されており、委託事業者が仕様書等に基づき業務が確実に実施できているか適宜確認する。
-------------	----	---

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部廃棄物対策課

会計 一般会計

事務事業名 クリーンセンター施設維持管理事業 総務・業務課棟

事業費 (単位：千円)	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	813	725	需用費 消耗品費 1千円 役務費 通信運搬費 641千円 委託料 委託料 65千円 使用料及び賃借料 使用料 18千円

概要		説明	クリーンセンター業務課棟を維持管理するもの。
	実施内容等	事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費 消耗品費 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンター業務課棟で使用する消耗品 1千円 ○役務費 通信運搬費 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンター業務課棟で使用する電話リース代及び電話料金 641千円 ○委託料 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンター電話回線及び機器の保守契約 65千円 ○使用料及び賃借料 使用料 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンター業務課棟で使用する電子複写機使用料 18千円
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
		施策の大綱 (基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	廃止・終了	令和2年度から大阪広域環境施設組合と共同処理を開始したため、事業終了。
-------------	-------	-------------------------------------

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部廃棄物対策課

会計 一般会計

事務事業名 ごみ減量化促進事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		事業費の内訳
	予算	決算	
105,224	97,854	報償費 報償金 12,424千円 需用費 消耗品費 253千円 役務費 通信運搬費 58千円 役務費 手数料 199千円 委託料 委託料 84,869千円 使用料及び賃借料 使用料 36千円 負担金、補助及び交付金 負担金 15千円	

概要	実施内容等	説明	平成29年3月に策定した「(改訂版)守口市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、「みんなの責任と協働で目指す循環型社会」を基本理念として、排出抑制の推進・資源化の推進・適正な処理・処分の推進を図るもの。
		事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ○報償金 報奨金 <ul style="list-style-type: none"> ・再生資源集団回収実施団体に対する報償金等 12,424千円 ○需用費 消耗品費 <ul style="list-style-type: none"> ・使用済み乾電池・蛍光灯の梱包材及び啓発用エコバッグ等 253千円 ○役務費 通信運搬費 <ul style="list-style-type: none"> ・再生資源集団回収奨励金に伴う郵便料 58千円 ○役務費 手数料 <ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄に係る特定家庭用機器再商品化手数料 199千円 ○委託料 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・びん・ガラス、プラ、ペットボトル、空き缶、古紙・古布の再資源化選別業務委託 83,226千円 ・使用済み乾電池等の処理処分業務委託等 1,643千円 ○使用料及び賃借料 使用料 <ul style="list-style-type: none"> ・市民まつりテント使用料及び電気工事代、高速道路使用料 36千円 ○負担金、補助及び交付金 負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・守口市市民まつりにおける参加費 15千円
	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち	
「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	施策の大綱 (基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現	

今後の事務事業の方向性	継続	ごみ排出量の更なる減量に向け、今後とも広報誌、ホームページ、公式SNS及び情報アプリを活用し、情報発信に努める。 また、資源物については、引き続き町会等の地域コミュニティを通じた回収を推進し、再資源化を周知していく。
-------------	----	---

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部廃棄物対策課

会計 一般会計

事務事業名 ごみ処理事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		事業費の内訳
	予算	決算	
405,006	393,905	需用費 消耗品費 1,202千円 需用費 燃料費 1,404千円 需用費 修繕料 479千円 役務費 通信運搬費 23千円 役務費 手数料 81千円 役務費 損害保険料 120千円 委託料 委託料 333,068千円 使用料及び賃借料 借上料 10,022千円 工事請負費 補修工事請負費 46,018千円 原材料費 諸材料費 1,480千円 公課費 自動車重量税 8千円	

概要	実施内容等	説明	内容
		事業費詳細	快適な市民生活を維持できるよう、一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないうちに、安定的、効率的に処理を行うもの。
	基本目標等		自然環境と調和し共生する安全・安心なまち
	施策の大綱 (基本的な方向性)		環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	継続	今後とも適正に事務を執行する。
-------------	----	-----------------

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部廃棄物対策課

会計 一般会計

事務事業名 ごみ処分事業

事業費 (単位：千円)	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
	77,856	67,496	委託料 委託料 55,586千円 負担金、補助及び交付金 負担金 11,910千円

概要	実施内容等	説明	一般廃棄物を焼却した際に生じる焼却灰を適正に処分するもの。
		事業費詳細	○ 委託料 委託料 一般廃棄物を焼却した際に生じる焼却灰を大阪湾広域臨海環境整備センターが整備する最終処分場で埋立て処分を行う委託費用及び焼却灰を運搬する委託費用 ・一般廃棄物埋立処分委託 45,010千円 ・焼却残渣運搬業務委託 10,576千円 ○ 負担金、補助及び交付金 負担金 大阪湾広域臨海環境整備センターへの埋立処分場の建設事業負担金 7,128千円 ・大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業に係る建設委託料 965千円 ・大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業に係る災害復旧事業 3,123千円 ・一般廃棄物の他市への搬入に係る環境保全協力金 694千円
	「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち 環境に配慮した市民生活の実現

今後の事務事業の方向性	継続	引き続き、適正に事務を執行する。
-------------	----	------------------

令和元年度決算 事務事業評価書

所属 環境下水道部廃棄物対策課

会計 一般会計

事務事業名 クリーンセンター施設維持管理事業 施設課棟

	令和元年度		
	予算	決算	事業費の内訳
事業費 (単位：千円)	32,813	29,826	報償費 報償金 20千円 需用費 消耗品費 5千円 需用費 光熱水費 28,365千円 役務費 通信運搬費 16千円 委託料 委託料 1,366千円 使用料及び賃借料 使用料 14千円 使用料及び賃借料 借上料 40千円

概要	実施内容等	説明	一般廃棄物の中間処理施設である第4号炉及び資源物ストックヤードの維持管理を適切に行うもの。
		事業費詳細	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報償費 報奨金 守口市クリーンセンターダイオキシン類対策委員会に参加する産業医への報償費 ・ダイオキシン類対策委員会開催に伴う講師報償金 20千円 ○ 需用費 消耗品費 ・クリーンセンター施設内で使用する消耗品 5千円 ○ 需用費 光熱水費 ・クリーンセンターで使用する光熱水費 28,365千円 ○ 役務費 通信運搬費 第4号炉に設置してある公害監視用FAXの費用 ・第4号炉公害監視用FAX使用料 16千円 ○ 委託料 委託料 クリーンセンター施設内の清掃業務を委託する費用 ・清掃業務委託 1,366千円 ○ 使用料及び賃借料 使用料 NHKの受信費用及び簡易無線局の使用料 ・NHK放送受信料 14千円 ○ 使用料及び賃借料 借上料 第4号炉に設置してある自動体外式除細動器のリース費用 ・自動体外式除細動器賃貸借料 40千円
	基本目標等	自然環境と調和し共生する安全・安心なまち	
「第五次守口市総合基本計画」における施策体系	施策の大綱 (基本的な方向性)	環境に配慮した市民生活の実現	

今後の事務事業の方向性	廃止・終了	令和2年8月31日をもって焼却炉の閉鎖業務が完了するため、終了。
-------------	-------	----------------------------------